

2017
5/8(月)

19:00~20:40
(開場18:40)

場所 大竹市総合市民会館
2階ホール

大竹市立戸1丁目6-1

入場料500円

講師 **大島 芳彦** 氏

建築家・株式会社ブルースタジオ 専務取締役

NHK プロフェッショナル仕事の流儀出演

一般社団法人 大竹青年会議所 5月例会

イノベーションを起こせ!

～消費する時代から活用する時代へ～

いまこの街に最も必要なこと、何より大事なことは、街を変える主人公をつくることだ。地元のあらゆる業種の人々を巻き込んでいく。公務員、銀行員、主婦、職人、士業、不動産業者、サラリーマン、大竹市に住んでいる全ての人を対象だ。今の社会構造において、当事者意識なくまちづくりを誰かに委ねていては、ふるさとがなくなるかもしれない。大竹市という小さなエリアについて、様々な角度から物事を捉え、意見を、知恵を、思いを共有し、真剣に考える。今まで見えなかった、気づかなかった発見、魅力、思いを掘り起こすことができるかもしれない。その積み重ねが、当たり前とっていた、モノ、コトを変えていく。この大竹市の街をつくるのは自分たちだ、という当事者意識がプレーヤーを育て、人を動かし、社会を動かし、街に賑わいを作り出していく。

街を 変える 主人公をつくる



【後援】

一般社団法人
大竹青年会議所
大竹市



1970年東京都生まれ。建築家。
 大手組織設計事務所勤務を経て2000年、ブルースタジオにて遊休不動産の再生流通活性化をテーマとした「リノベーション」事業を開始。
 団地再生など都市スケールの再生プロジェクトを手掛ける一方、個別の物件探しからはじめる中古住宅のワンストップリノベーションサービスを展開。近年では公益施設、商業施設の再生も手がける。

—建物だけでなく【物語】を引き継ぐ—

大島氏の信念は【物語をデザインする】ことだ。その建物の歴史や思いを丁寧に聞き出し、物語を掘り起こしていく。その物語を解釈し直して、新しい視点の価値につなげる。

—街を変える【主人公】を作る—

この街を作るのは自分たちだという当事者意識を芽生えさせ、様々な業種の垣根を越え、その街のプレイヤーを作り出し、街に賑わいを作り出す。

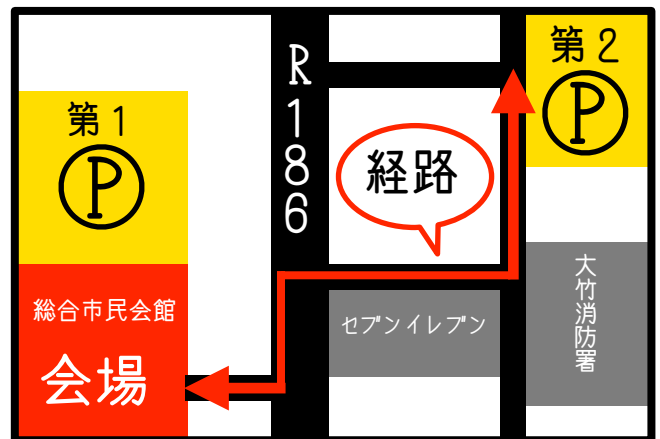
—消費する時代から活用する時代へ—

「2040年 大竹市の人口はついに2万人を割り込んだ。人口減少により空き家が目立つようになり、街に活気がなくなった。若い者は外に活路を求め、人口減少に拍車がかかる。20年前までは当たり前だった日常が、劇的に変わってしまった。」
 これは全く架空の話ではなく、予測される未来です。

しかしながら、物事を違った視点で見ることで、別の未来を創ることもできます。

「今こそ街の未来を**真剣**に考えよう」

今話題となっている空き家問題から、新たな地域の価値を創り出す。
 リノベーションの第一人者、大島芳彦氏と共に、大竹市民が明るい豊かな街を描くことができる未来について激論を交わします。

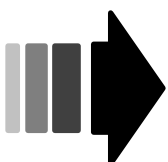


申 込 書

ふりがな	
氏名・名称	
連絡先	

■ 参加申込締切日：4月28日（金） ※当日参加も可能 ■

【申し込み・お問い合わせ先】 一般社団法人大竹青年会議所 事務局



FAX 52-5360

TEL 52-8006

担当者 携帯電話
 090-3639-1567 (中野)

一般社団法人大竹青年会議所は、
 【まち】と【ひと】を思い
 【奉仕・修練・友情】を信条とし活動する
 20歳から40歳までの青年の団体です。
 私たちの活動には様々な発見や気付きがあります。
 私たちと一緒に活動してみませんか。
<http://www.otakejcc.com/2017/>

